ロ　電気ホーン　一個
(一)　吹鳴周期　毎一八秒をへだて二秒間吹鳴
(二)　設置場所　本灯の下部
ハ　レーダー反射器
二　小名浜石油株式会社管理
変更年月日　令和七年十二月一日

名称　大阪府関西国際空港沖Ａ灯標
位置
所在地　関空泉州港海上アクセス基地西防波堤灯台（大阪府泉佐野市）の西南西方約六・二キロメートル
北緯　三四―二五―四四
東経　一三五―一一―三七
変更した事項
位置
所在地　関空泉州港海上アクセス基地西防波堤灯台（大阪府泉州港）の西南西方約六・二キロメートル
北緯　三四―二五―四四
東経　一三五―一一―三七
灯質　単せん黄光　毎三秒に一せん光
高さ　平均水面上から構造物の頂部まで五・四メートル
記事　一　附属施設　レーダー反射器
二　大阪府管理
変更年月日　令和七年十二月一日

名称　中浜港第二防波堤灯台
位置
所在地　京都府中浜港（第二防波堤外端）
北緯　三五―四五―四三
東経　一三五―一〇―四九
変更した事項
記事　本灯台の改修工事の実施に伴い、灰色の足場により覆われている。
変更年月日　令和七年十二月一日

名称　西表島白浜港第一号灯標
位置
所在地　野底埼（沖縄県八重山郡竹富町）の北北東方約一・七キロメートル
北緯　二四―二三―二二
東経　一二三―四四―〇七
変更した事項
灯質　群せん緑光　毎六秒に二せん光
光達距離　実効光度七八カンデラ
五・〇海里
変更年月日　令和七年十二月一日
記事　一時消灯及び記事変更中のところ灯質変更のうえ復旧

名称　堀内港北防波堤灯台
位置
所在地　岩手県下閉伊郡普代村（堀内港北防波堤外端）
北緯　四〇―〇三―一四
東経　一四一―五一―四四
変更した事項
灯質　群せん赤光　毎六秒に二せん光
光達距離　実効光度七八カンデラ
五・〇海里
変更年月日　令和七年十二月二日

名称　衣浦港第二号灯浮標
位置
所在地　愛知県衣浦港（衣浦港武豊灯台の南東方約一・九キロメートル）
北緯　三四―四九―五七
東経　一三六―五六―四二
変更した事項
灯質　単せん赤光　毎三秒に一せん光
変更年月日　令和七年十二月二日

名称　吉田港沖海況観測灯浮標
位置
所在地　吉田港豊岡東防波堤灯台（愛知県西尾市）の南方約四・二キロメートル
北緯　三四―四四―四二
東経　一三七―〇四―一九
変更した事項
灯質　群せん黄光　毎二〇秒に五せん光
変更年月日　令和七年十二月二日
記事　一時撤去中のところ灯質変更のうえ復旧

名称　高知港浦戸一号導流堤灯台
位置
所在地　高知県高知港（浦戸一号導流堤外端）
北緯　三三―二九―五五
東経　一三三―三三―五六
変更した事項
光達距離　三八カンデラ
高さ　地上から構造物の頂部まで八・五メートル
変更年月日　令和七年十二月二日

名称　白ノ鼻灯台
位置
所在地　高知県土佐市（白ノ鼻）
北緯　三三―二五―四九
東経　一三三―二七―四三
変更した事項
高さ　地上から構造物の頂部まで七・九メートル
平均水面上から灯火まで六〇メートル
変更年月日　令和七年十二月三日

名称　渡嘉敷港南防波堤灯台
位置
所在地　沖縄県島尻郡渡嘉敷村（渡嘉敷港南防波堤外端）
北緯　二六―一一―五三
東経　一二七―二二―二三
変更した事項
記事　本灯台の改修工事の実施に伴い、灰色のシートにより覆われている。
変更年月日　令和七年十二月三日

名称　西宮内防波堤灯台
位置
所在地　阪神港尼崎西宮芦屋区（西宮内防波堤外端）
北緯　三四―四二―一二
東経　一三五―二〇―二九
変更した事項
灯質　単せん緑光　毎三秒に一せん光
変更年月日　令和七年十二月四日
記事　一時記事変更中のところ灯質変更のうえ復旧

名称　甲浦港葛島防波堤灯台
位置
所在地　高知県甲浦港（葛島防波堤外端）
北緯　三三―三二―一六
東経　一三四―一八―二三
変更した事項
光　単せん赤光　毎五秒に一せん光
光達距離　実効光度七八カンデラ
五・〇海里
高さ　地上から構造物の頂部まで一四メートル
平均水面上から灯火まで一八メートル
変更年月日　令和七年十二月四日

名称　野根港沖防波堤北灯台
位置
所在地　高知県安芸郡東洋町（野根港沖防波堤北端）
北緯　三三―二九―四三
東経　一三四―一六―一七
変更した事項
灯質　単せん緑光　毎三秒に一せん光
光達距離　実効光度七八カンデラ
五・〇海里
変更年月日　令和七年十二月四日

名称　三国防波堤南西方照射灯
位置
所在地　福井県福井港三国区（三国防波堤中央）
北緯　三六―一三―一一
東経　一三六―〇七―五三
変更した事項
記事　消灯
変更年月日　令和七年十二月四日
記事　一時変更